

2018 年度

大学入試センター試験利用入学試験における

「地理歴史、公民」及び「理科②」の成績の取り扱いについて

本冊子では、大学入試センター試験の「地理歴史、公民」及び「理科②」の試験で2科目受験した場合の成績の取り扱いについて説明しています。

☆詳しくは、各学部・学科のページでご確認ください☆

【目次】

経済学部	経済学科 • •	•	•	-	•	2
経営学部	経営学科 • •	•	•	•	•	7
人文学部	英語英米文学科		•	•	•	10
人文学部	社会学科 • •	-				10

(注)法学部法学科、薬学部医療薬学科の成績利用については、受験した教科・科目を 高得点上位順に選定するため、本冊子中では説明を省略しておりますのでご了承ください。

大学入試センター試験利用入試 選抜要領 (全学部学科共通)

- 1. 平成30年度大学入試センター試験の教科・科目のうち、本学各学部が指定する教科・科目 または高得点順位上位の教科・科目の合計点(A方式の場合は個別試験の得点を含む)と 出願書類との総合評価で合否を判定します。
- 2. 大学入試センター試験において、本学が指定する教科・科目を受験していなかった場合や本学が指定する個別試験を欠席した場合は、合否判定の対象外となります。

経済学部 経済学科

大学入試センター試験利用入学試験(前期H程B方式)

学部・学科	教	卒	科 目	選定条件	本学の配点 (換算後の配点)	総合点	
	外 国 語		『英語』※リスニングを含む 『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』		200点 (英語は250点を200点に換算)		
	玉	語	[国語]		200点		
経済学部	经 经		「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」※1				
経済学科	公	民	「現代社会」「倫理」「政治·経済」『倫理, 政治·経済』 ※1	高得点上位 2教科		400点	
在月子什	数学	* ~	1	「数学 I」『数学 I·数学A』	23014	200点に換算	
		2	「数学Ⅱ」『数学Ⅱ·数学B』『簿記·会計』『情報関係基礎』		200宗尼揆昇		
	理科	1	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 ※3				
	4 行	2	「物理」「化学」「生物」「地学」※1				

※1:2科目受験の場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。ただし、第1解答科目が高得点順位で合否判定対象科目となったとき

は、同時間枠の第2解答科目を、次の高得点順位選定の対象に加えます。

※3:理科①の基礎を付した科目は、選択した2科目の合計点を1科目として扱います。

上記※1について、第2解答科目が対象にならない場合となる場合の 得点パターンを以下より例示します。



●同時間枠の第2解答科目が対象にならない例

合計

その1

教科	科	П
铁杆	第1解答	第2解答
外国語	英語	
200	125	
国語	国語	
200	120	
地理歴史	世界史B	
200	130	
公民		政治·経済
200		110
数学①	数学 I	
200	80	
数学②	数学Ⅱ	
200	75	
理科②	生物	物理
200	70	145

合否判定教科·科目

順位 教科 得点 1 地理歴史 130 世界史B 2 外国語 125 英語

255

合否判定対象教科・科目の選定手順

- ①「世界史B」が第1解答科目中1位なので、『地理歴史』が 高得点順位1位の教科となる。
- ②「世界史B」が第1解答科目1位で合否判定対象科目となる ため, 同時間枠の「政治・経済」が高得点順位2位の選考 対象に加わるが、「政治・経済」を加えた第1解答科目の中 では「英語」が高得点順位2位となる。 従って『外国語』が高得点順位2位の教科となる。
- ※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位1位ではな いので、選定の対象にならない。

その2

(0) 2						
教科	科	科目				
教件	第1解答	第2解答				
外国語	英語					
200	135					
国語	国語					
200	120					
地理歴史	世界史B	日本史B				
200	130	140				
公民						
200						
数学①	数学 I					
200	80					
数学②	数学Ⅱ					
200	75					
理科②	生物	物理				
200	70	145				
•						

合否判定教科•科目 順位 得点 教科

1 外国語 135 英語

合計 265

- 2 地理歴史 130 世界史B ①「英語」が第1解答科目中1位なので、『外国語』が高得点 順位1位の教科となる。
 - ②「世界史B」が第1解答科目中次順となるので、『地理歴史』 が2位の教科となる。
 - ③これで上位2教科が確定したので、次の高得点順位選定は 行わない。従って「日本史B」は合否判定対象科目に加わ ることはない。
 - ※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位1位ではな いので、選定の対象にならない。

同時間枠の第2解答科目が対象になる例

合計

『地理歴中』と『公民』を受験している場合

▋地垤篮	ス』と文	
教科	科	
400円	第1解答	第2解答
外国語	英語	
200	125	
国語	国語	
200	120	
地理歴史	世界史B	
200	130	
公民		政治·経済
200		140
数学①	数学 I	
200	80	
数学②	数学Ⅱ	
200	75	
理科②	生物	物理
200	70	145

合否判定教科·科目 順位 教科 得点

1 地理歴史 130 世界史B 2 公民

270

合否判定対象教科・科目の選定手順

- 140 政治・経済 ①「世界史B」が第1解答科目中1位なので、『地理歴史』が 高得点順位1位の教科となる。
 - ②「世界史B」が第1解答科目中1位で合否判定対象科目と なるため, 同時間枠の「政治・経済」が高得点順位2位の 選考対象となり、他の第1解答科目より高得点のため、 『公民』が高得点順位2位の教科となる。
 - ※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位1位ではな いので、選定の対象にならない。

『地理歴史』を2科目受験している場合(『公民』を2科目受験している場合も同様に選定)

教科	科目				
	第1解答	第2解答			
外国語	英語				
200	125				
国語	国語				
200	120				
地理歴史	世界史B	日本史B			
200	130	140			
公民					
200					
数学①	数学 I				
200	80				
数学②	数学Ⅱ				
200	75				
理科②	生物	物理			
200	70	145			

合否判定教科•科目 順位 得点 科目 粉科 1 地理歴史 140 日本史B 2 外国語 125 英語 合計 265

合否判定対象教科・科目の選定手順

- ①「世界史B」が第1解答科目中1位なので、『地理歴史』が 高得点順位1位の教科となる。
- ②「世界史B」が第1解答科目中1位で合否判定対象科目と なるため、同時間枠の「日本史B」が高得点順位選定の 対象に加わり、対象科目の中で得点が最高位となるため、 合否判定対象科目となる。

ただし、「世界史B」と「日本史B」は同一教科なので、教科 『地理歴史』としては「日本史B」の成績となる。

- ③英語が第1解答科目中次順となるので、『外国語』が高得 点順位2位の教科となる。
- ※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位1位ではな いので、選定の対象にならない。

第1解答科目の高得点科目で、同点が2科目以上ある例

教科	科	目
致作	第1解答	第2解答
外国語	英語	
200	130	
国語	国語	
200	120	
地理歴史	世界史B	日本史B
200	130	140
公民		
200		
数学①	数学 I	
200	80	
数学②	数学Ⅱ	
200	75	
理科②	生物	物理
200	70	145

	合否判定	教科	·科目
頁位	教科	得点	科目
1	地理歴史	130	世界史

ĐΒ 2 外国語 130 英語 合計 260

- ①「世界史B」と「英語」が第1解答科目中1位なので、『地理 歴史』と『外国語』が高得点順位同点1位の教科となる。
- ②これで上位2教科が確定したので,次の高得点順位選定 は行われない。従って「日本史B」は合否判定対象科目に 加わることはない。
- ※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位1位ではな いので、選定の対象にならない。

大学入試センター試験利用入学試験(後期日程B方式) ☆[地理歴史・公民型]の合否判定教科・科目選定の例

<u> </u>						
学部・学科・方式	教	科	科目	選定条例	本学の配点 (換算後の配点)	総合点
	地理歷	更	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」※2	必須	200点に換算	
	公	民	「現代社会」「倫理」「政治·経済」「倫理, 政治·経済」 ※2	1科目	200点に挟昇	
経済学部	外国語		『英語』※リスニングを含まない 『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』		200点	
経済学科	玉	五	[国語]		200点	400点
(地理歴史・公民型)	数学	1	「数学 I」『数学 I·数学A』	高得点上位 1科目	位	
(10-1111)	2		「数学 Ⅱ」『数学 Ⅱ·数学B』『簿記·会計』『情報関係基礎』	1146	200点に換算	
	理科	1	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 ※3		200点に揆昇	
	4 付	2	「物理」「化学」「生物」「地学」 ※1			

※1:2科目受験の場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。

※2:2科目受験の場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。ただし、「地理歴史」「公民」の第1解答科目の成績が全ての第1解答 科目中の高得点順位で1位である場合に限って、「地理歴史」および「公民」の第2解答科目を、高得点順位選定の対象に加えます。

※3:理科①の基礎を付した科目は、選択した2科目の合計点を1科目として扱います。

上記※2について、第2解答科目が対象に<u>ならない場合となる場合</u>の 得点パターンを以下より例示します。



●同時間枠の第2解答科目が対象にならない例

			4合件日	か刈 多に	なりない判
教科	科	·目			
我们	第1解答	第2解答	合否判定	※教科・科目	合否判定対象教科・科目の選定手順
外国語	英語		順位 科目	得点	百百刊足列家教件"件百00 医足于順
200	125		必 世界史B	110	
国語	国語		1 英語	125	①必須教科科目『地理歴史』及び『公民』の第1解答科目
200	120		合計	235	の「世界史B」が合否判定対象科目となる。
地理歴史	世界史B				②必須教科科目を含む第1解答科目の中で高得点順位
200	110		1		1位の「英語」が合否判定対象科目となる。
公民		政治·経済			③「世界史B」は第1解答科目の中で高得点順位1位では
200		140			ないので、「政治・経済」は高得点順位選定の対象に
数学①	数学 I				加わらない。
200	80				74.1- 3 01. 0
数学②	数学Ⅱ		1		※「物理」は第1解答科目ではないので、選定の対象にな
200	75		1		らない。
理科②	生物	物理			2.8 · 0
200	70	145			

● 同時間枠の第2解答科目が対象になる例 『地理歴史』及び『公民』の第1解答科目が、他の全ての第1解答科目中の高得点順位1位の場合

<u> </u>			77 17 17 11 10 10 10 V 3	こくりおっからから下りにはいる。
教科	科			
- 11	第1解答	第2解答	合否判定教科·科目	合否判定対象教科・科目の選定手順
外国語	英語		順位 科目 得点	百百刊是对象软件。作百少是是于顺
200	125		必 世界史B 130	
国語	国語		1 政治·経済 140	①必須教科科目『地理歴史』及び『公民』の第1解答科目の
200	120		合計 270	「世界史B」が合否判定対象科目となる。
地理歴史	世界史B			②「世界史B」が第1解答科目中1位なので、「政治・経済」が
200	130			高得点順位選定対象に加わり,対象科目の中で得点が
公民		政治·経済		最高位となるため、合否判定対象科目となる。
200		140		
数学①	数学 I			※「物理」は第1解答科目ではないので、選定の対象になら
200	80			ない。
数学②	数学Ⅱ			•
200	75			
理科②	生物	物理		
200	70	145		

『地理歴史』を2科日受験している場合(『公民』を2科日受験している場合も同様に選定)

地垤座:			<u> </u>	の物口	これなり	2件日文駅している場合も内依に選走/
教科	科					
9 X1T		第2解答] 合	否判定	教科·科目	合否判定対象教科・科目の選定手順
外国語	英語		順位	科目	得点	百百刊足对家伙村"村百00000000000000000000000000000000000
200	125		必世	:界史B	130	
国語	国語		1 日	本史B	140	①必須教科科目『地理歴史』及び『公民』の第1解答科目の
200	120		合	計	270	「世界史B」が合否判定対象科目となる。
地理歴史	世界史B	日本史B				②「世界史B」が第1解答科目中1位なので、「日本史B」が
200	130	140				高得点順位選定対象に加わり、対象科目の中で得点が
公民						最高位となるため、合否判定対象科目となる。
200						, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
数学①	数学 I					※「物理」は第1解答科目ではないので、選定の対象になら
200	80					ない。
数学②	数学Ⅱ					
200	75					
理科②	生物	物理				
200	70	145				

●『地理歴史』及び『公民』の第1解答科目と同点高得点第1位の第1解答科目がある例

				42 · /JT 🛏 I T	
教科	科	·目			
教件	第1解答	第2解答	合否判定	₹教科•科目	合否判定対象教科・科目の選定手順
外国語	英語		順位 科目	得点	百百刊足对象教件"符百00度足于順
200	130		必 世界史B	3 130	
国語	国語		1 日本史B	3 140	①必須教科科目『地理歴史』及び『公民』の第1解答科目の
200	120		合計	270	「世界史B」が合否判定対象科目となる。
地理歴史	世界史B	日本史B			②「世界史B」が第1解答科目中1位なので、「日本史B」が
200	130	140			高得点順位選定対象に加わり、対象科目の中で得点が
公民]		最高位となるため、合否判定対象科目となる。
200					, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
数学①	数学 I				※「物理」は第1解答科目ではないので、選定の対象になら
200	80				ない。
数学②	数学Ⅱ				
200	75				
理科②	生物	物理			
200	70	145			

大学入試センター試験利用入学試験(後期日程B方式) ☆[数学型]の合否判定教科・科目選定の例

学部・学科・方式	教 科				条件	本学の配点 (換算後の配点)	総合点
	数学	1	「数学 I」『数学 I·数学A』※4	必 須		300点に換算	
経済学部	双子	2	「数学 Ⅱ」『数学 Ⅱ·数学B』※4	1科目		300派已共昇	- 500点 -
経済学科	外 国	語	『英語』※リスニングを含まない			200点	
	=	語	「国語」		5上位	200点	
(数学型)	理科	1	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」※3		le e	000 51-14 75	
	理科	2	「物理」「化学」「生物」「地学」※1			200点に換算	

- ※1:2科目受験の場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。
- ※3:理科①の基礎を付した科目は、選択した2科目の合計点を1科目として扱います。
- ※4:数学①と数学②の2科目を受験している場合は、得点の高い科目を必須科目として300点に換算し、もう一つの科目を200点に換算して 高得点順位選定の対象に加えます。

上記※4について、数学①及び数学②が対象に<u>ならない場合となる場合</u>の 得点パターンを以下より例示します。



●『数学(1)』(『数学(2)』も同様)が高得点順位の対象にならない例

		<u>, </u>	1 2/ J		INCLUSION INCLUSION					
	教科	科								
		第1解答	第2解答	合否判定	官教科•科目	合否判定対象教科・科目の選定手順				
	外国語	英語		順位 科目	得点	百百刊足对象数件。行百少经足于顺				
	200	130		必 数学Ⅱ	180					
	国語	国語		1 英語	130	①必須教科科目『数学①』及び『数学②』の高得点順位上位の				
	200	120		合計	310	「数学Ⅱ」が合否判定対象科目となる。ただし、必須科目として				
	数学①	数学 I				300点満点に換算する。				
	300 (200)	120(80)				②「外国語」が第1解答科目中1位なので,高得点順位選定対象				
ĺ	数学②	数学Ⅱ				に加わり、合否判定対象科目となる。				
	300 (200)	180(120)				, , , , , , , , , , , , , , , ,				
	理科②	生物	物理			※「物理」は第1解答科目ではないので、選定の対象にならない。				
	200	70	145			7.				
•		•								

●『数学①』(『数学②』も同様)が高得点順位の対象になる例

教科	科				
	第1解答	第2解答	合否判定	官教科・科目	合否判定対象教科・科目の選定手順
外国語	英語		順位 科目	得点	百百刊足对家伙们。但日少医足于顺
200	130		必 数学Ⅱ	240	
国語	国語		1 数学 I	140	①必須教科科目『数学①』及び『数学②』のうち高得点順位上位
200	120		合計	380	の「数学Ⅱ」が合否判定対象科目となり、必須科目として300点
数学①	数学 I				満点に換算する。
300 (200)	210(140)				②「数学①」が第1解答科目中1位なので, 高得点順位選定対象
数学②	数学Ⅱ				に加わり、合否判定対象科目となる。ただし、『数学②』が必須
300 (200)	240(160)				科目として300点満点として換算されているため,『数学①』は
理科②	生物	物理			200点満点として換算する。
200	70	145			

※「物理」は第1解答科目ではないので、選定の対象にならない。

大学入試センター試験利用入学試験(前期日程B方式)

学部・学科	教科		科目	選定条件	本学の配点 (換算後の配点)	総合点
	外国語		「英語」※リスニングを含む 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」		200点 (英語は250点を200点に換算)	600点
	国 語		[国語]		200点	
♦▷ 등록 등록 수₽	地理歴史		「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」※1		000 51-15.05	
経営学部	公 民		「現代社会」「倫理」「政治·経済」「倫理、政治·経済」 ※1	高得点上位 3科目		
経営学科	数学	①	「数学 I」「数学 I·数学A」			
		2	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ·数学B」「簿記·会計」「情報関係基礎」		200点に換算	
	理科	①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 ※3			
	连付	2	「物理」「化学」「生物」「地学」※1			

※1:2科目受験の場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。ただし、第1解答科目が高得点順位で合否判定対象科目となったときは、同時間枠の第2解答科目を、次の高得点順位選定の対象に加えます。

※3:理科①の基礎を付した科目は、選択した2科目の合計点を1科目として扱います。

上記※1について、第2解答科目が対象に<u>ならない場合となる場合</u>の 得点パターンを以下より例示します。



●同時間枠の第2解答科目が対象にならない例

	, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		
教科	科	皿	
	第1解答	第2解答	
外国語	英語		JI
200	135		
国語	国語		
200	140		
地理歴史	世界史B	日本史B	
200	130	140	
公民			ĺ
200			
数学①	数学 I		
200	150		
数学②	数学Ⅱ		
200	75		
理科②	生物	物理	
200	70	145	

	合否判	定教科・	科目
順位	科目	得点	
1	数学 I	150	
2	国語	140	
3	英語	135	
	合計	425	

合否判定対象教科・科目の選定手順

- ①「数学 I」が第1解答科目中の高得点順位1位なので、 合否判定対象科目となる。
- ②「国語」が第1解答科目中の高得点順位2位なので、 合否判定対象科目となる。
- ③「英語」が第1解答科目中の高得点順位3位なので、 合否判定対象科目となる。
- ④ここで高得点順位上位3科目までが確定するため、 次の高得点順位科目選定は行われない。
- ※「日本史B」及び「物理」は第1解答科目の「世界史B」 及び「生物」が高得点順位1位または2位の合否判定 対象科目ではないので、選定の対象にならない。

●同時間枠の第2解答科目が対象になる例

『地理歴史』と『公民』を受験している場合

教科	科	目
	第1解答	第2解答
外国語	英語	J
200	125	
国語	国語	
200	120	
地理歴史	世界史B	
200	130	
公民		政治·経済
200		140
数学①	数学 I	
200	80	
数学②	数学Ⅱ	
200	75	
理科②	生物	物理
200	70	145

合否判定教科•科目 順位 科目 得点

- 1 世界史B 130 2 政治·経済 140
- 3 英語125合計395

- ①「世界史B」が第1解答科目中の高得点順位1位なので、 合否判定対象科目となる。
- ②「世界史B」が第1解答科目1位で合否判定対象科目となるため、同時間枠の「政治・経済」が高得点順位2位の選定対象に加わり、対象科目の中で得点が最高位となるため、合否判定対象科目となる。
- ③残りの選定対象科目のうち最高得点の「英語」が、高 得点順位3位の科目として、合否判定対象科目となる。
- ※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位合否 判定対象科目とならないので、選定の対象にならない。

『地理歴史』を2科目受験している場合(『公民』を2科目受験している場合も同様に選定)

教科	科	<u>日入弘</u>		
		第2解答	合否判定教科·科目	合否判定対象教科・科目の選定手順
外国語	英語		順位 科目 得点	
200	125		1 世界史B 130	
国語	国語	•	2 日本史B 140	①「世界史B」が第1解答科目中の高得点順位1位なので,
200	120		3 英語 125	合否判定対象科目となる。
地理歴史	世界史B	日本史B	合計 395	②「世界史B」が第1解答科目1位で合否判定対象科目と
200	130	140		なるため、同時間枠の「日本史B」が高得点順位2位の
公民				選定対象に加わり、対象科目の中で得点が最高位と
200				なるため、合否判定対象科目となる。
数学①	数学 I			③残りの選定対象科目のうち最高得点の「英語」が、高
200	80			得点順位3位の科目として、合否判定対象科目となる。
数学②	数学Ⅱ			
200	75	•		※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位合否
理科②	生物	物理		判定対象科目とならないので、選定の対象にならない。
200	70	145		

●第1解答科目の高得点科目で、同点が2科目以上ある例 第1解答科目の2科目が高得点同点1位の場合

<u> </u>		時保に同は1位の場合	
教科	科目		
42/17	第1解答 第2解答	合否判定教科•科目	合否判定対象教科・科目の選定手順
外国語	英語	順位 科目 得点	百百刊足对象教件。件百0层足于順
200	130	】 1 世界史B 130	
国語	国語	1 英語 130	①「世界史B」と「英語」が第1解答科目中の高得点順位
200	120	3 日本史B 140	1位なので,合否判定対象科目となる。
地理歴史	世界史B日本史B	8 合計 400	②「世界史B」が第1解答科目1位で合否判定対象科目と
200	130 140		なるため、同時間枠の「日本史B」が高得点順位3位の
公民			選定対象に加わり、対象科目の中で得点が最高位と
200			なるため、合否判定対象科目となる。
数学①	数学 I		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
200	80		※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位合否
数学②	数学Ⅱ		判定対象科目とならないので、選定の対象にならない。
200	75		14,2,4,3,1,1,1,2,3,3,1,3,1,3,1,3,1,3,1,3,1,3,1
理科②	生物物理		
200	70 145	5	
国語 200 地理歴史 200 公民 200 数学① 200 数学② 200 理科②	国語 120 世界史B 日本史B 130 140 数学 I 80 数学 II 75 生物 物理	1 英語 130 3 日本史B 140 6 合計 400	1位なので、合否判定対象科目となる。 ②「世界史B」が第1解答科目1位で合否判定対象科目なるため、同時間枠の「日本史B」が高得点順位3位選定対象に加わり、対象科目の中で得点が最高位なるため、合否判定対象科目となる。 ※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位合否

第1解答科目のうち2科目が高得点同点2位の場合

教科	科	目	Ī		
- ' '		第2解答	合否判定	教科·科目	合否判定対象教科・科目の選定手順
外国語	英語		順位 科目	得点	百百刊及对象软件 作日少医定于限
200	70		1 国語	130	
国語	国語		2 世界史B	125	①「国語」が第1解答科目中の高得点順位1位なので,
200	130		2 生物	125	合否判定対象科目となる。
地理歷史	世界史B	日本史B	合計	380	②「世界史B」と「生物」が第1解答科目中の高得点順位
200	125	140			2位なので、合否判定対象科目となる。
公民					
200					※ここで高得点順位上位3科目までが確定するため、
数学①	数学 I				次の高得点順位科目選定は行われない。
200	80				従って「日本史B」及び「物理」は、選定の対象になら
数学②	数学Ⅱ				ない。
200	75				
理科②	生物	物理			
200	125	145			

大学入試センター試験利用入学試験(後期日程B方式)

学部・学科・方式	教 科		科目		条件	本学の配点 (換算後の配点)	総合点
	外国語		「英語』※リスニングを含む ※5	必 須 1科目		200点 (英語は250点を200点に換算)	
	E	語	「国語」※5	1144		200点	
62 55 40	地理歴史		「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」 ※1				400点
経営学部	公 民		「現代社会」「倫理」「政治·経済」「倫理, 政治·経済』※1				
経営学科	数学	①	「数学 I」「数学 I·数学A」	高得点上位 1科目		200点に換算	0.00074
		2	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ·数学B』「簿記·会計」「情報関係基礎」				
	理科	①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 ※3				
	连竹	0	「物理」「化学」「生物」「地学」※1				

※1:2科目受験の場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。

※3:理科①の基礎を付した科目は、選択した2科目の合計点を1科目として扱います。

※5:「英語」と「国語」の2科目を受験している場合は、得点の高い科目を必須科目とし、もう一つの科目を高得点順位選定の対象に加えます。

●『国語』(『外国語』も同様)が高得点順位の対象にならない例

	围			』も同様)	か高待点	R順位の対象にならない例		
教和	鉢	科目						
			第2解答	台 合 判 定	教科·科目	合否判定対象教科・科目の選定手順		
外国	語	英語		順位 科目	得点			
200)	125		必 英語	125			
国部	吾	国語		1 世界史B	130	①必須教科科目「英語」及び「国語」の高得点順位上位の		
200)	120		合計	255	「英語」が合否判定対象科目となる。		
地理图	 	世界史B	日本史B			②「世界史B」が第1解答科目中の高得点順位1位なので、		
200)	130	140			合否判定対象科目となる。		
公臣	己							
200)					※「物理」及び「日本史B」は第1解答科目ではないので、		
数学	(1)	数学 I				選定の対象にならない。		
200)	80						
数学	2	数学Ⅱ						
200)	75						
理科	2	生物	物理					
200)	70	145					

●『国語』(『外国語』も同様)が高得点順位の対象になる例

利日		E 01-3180 1			
教科		· _日 【第2解答	合否判定	定教科·科目	
外国語	英語		順位 科目	得点	百百刊足对象教件"件日少選足于順
200	150		必 英語	150	
国語	国語		1 国語	140	①必須教科科目「英語」及び「国語」の高得点順位上位の
200	140		合計	290	「英語」が合否判定対象科目となる。
地理歴史	プレック 世界史B	日本史B			②「国語」が第1解答科目中の高得点順位1位なので、合否
200	130	140	1		判定対象科目となる。
公民					
200			<u> </u>		※「物理」及び「日本史B」は第1解答科目ではないので、
数学①	数学 I				選定の対象にならない。
200	80		1		
数学②	数学Ⅱ		<u> </u>		
200	75		1		
理科②	生物	物理			
200	70	145			

人文学部 英語英米文学科

大学入試センター試験利用入学試験(前期日程B方式)

「英語(リスニング含む)」及び「国語」を必須科目とし、残り『理科』を除く高得点上位1科目の合計点にて判定する。 その際、『地理歴史』及び『公民』については、第1解答科目のみ利用する。

学部·学科	教和	4	科目	選定条件	本学の配点 (換算後の配点)	総合点
	外国	語	「英語」※リスニングを含む	必須	須 400点(こ換算 (英語は250点を200点に頻算)	
1 ++++++	围	語	[国語]	必須	200点	
人文学部	地理歴史		「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」 ※2			700点
英語英米文学科	公	民	「現代社会」「倫理」「政治·経済」「倫理, 政治·経済」※2	高得点上位	100点	
	数学	1	「数学 I」「数学 I·数学A」	1科目		
	奴子	2	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ·数学B」「簿記·会計」「情報関係基礎」			

※2:2科目受験の場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。

人文学部 社会学科

大学入試センター試験利用入学試験(前期A程B方式)

学部・学科	教	科	科目	選定条件	本学の配点 (換算後の配点)	総合点
	外国	語	「英語」※リスニングを含む	必 須	200点 (英語は250点を200点に換算)	
	E	語	「国語」		200点	
I ₹₽₽₩₩₽	地理歴史		「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」 ※1			
人文学部	公	民	「現代社会」「倫理」「政治·経済」「倫理, 政治·経済」 ※1	高得点上位 2教科	200点に換算	600点
社会学科	数学理科	①	「数学 I」「数学 I·数学A」			
		2	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ·数学B」「簿記·会計」「情報関係基礎」			
		①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 ※3			
	JE 179	2	「物理」「化学」「生物」「地学」※1			

※1:2科目受験の場合は、第1解答科目の成績を合否判定に利用します。ただし、第1解答科目が高得点順位で合否判定対象科目となったとき は、同時間枠の第2解答科目を、次の高得点順位選定の対象に加えます。

※3:理科①の基礎を付した科目は、選択した2科目の合計点を1科目として扱います。

上記※1について、第2解答科目が対象にならない場合となる場合の 得点パターンを以下より例示します。



▶同時間枠の第2解答科目が対象にならない例

教科	科目				
- · · ·	第1解答	第2解答			
外国語	英語				
200	140				
国語	国語				
200	135				
地理歴史	世界史B	日本史B			
200	130	135			
公民					
200					
数学①	数学 I				
200	80				
数学②	数学Ⅱ				
200	75				
理科②	生物	物理			
200	70	145			

合否判定教科•科目

順位 教科 得点 必 外国語 140 英語 135 国語

1 国語 合計 405

- ①必須教科科目「英語」が合否判定対象科目となる。
- 2 地理歴史 130 世界史B ②「国語」が第1解答科目中の高点順位1位なので、 『国語』が高得点順位1位の教科となる。
 - ③「世界史B」が第1解答科目中次順となるので、『地理 歴史』が高得点順位2位の教科となる。
 - ④これで上位2教科が確定したので、次の高得点順位 選定は行われない。従って「日本史B」は合否判定 対象科目に加わることはない。
 - ※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位1位 ではないので、選定の対象にならない。

同時間枠の第2解答科目が対象になる例

『地理歴史』と『公民』を受験している場合

<u> </u>	<u>XUCUA</u>	<u> 八出 C 又 i</u>
教科	科	
	第1解答	第2解答
外国語	英語	
200	160	
国語	国語	
200	120	
地理歴史	世界史B	
200	130	
公民		政治·経済
200		140
数学①	数学 I	
200	80	
数学②	数学Ⅱ	
200	75	
理科②	生物	物理
200	70	145

合否判定教科•科目 私日

順位 教科 得点 必 外国語 160 英語

合計

- 2 公民
- 合否判定対象教科・科目の選定手順
- 1 地理歴史 130 世界史B ①必須教科科目「英語」が合否判定対象科目となる。
 - 140 政治・経済 ②「世界中B」が第1解答科目中の高得点順位1位なので、 『地理歴史』が高得点順位1位の教科となる。
 - ③「世界史B」が第1解答科目1位で合否判定対象科目 となるため, 同時間枠の「政治・経済」が高得点順位 選定の対象に加わり、対象科目の中で得点が最高位 となるため合否判定対象科目となる。従って『公民』 が高得点順位2位の教科となる。
 - ※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位合否 判定対象科目とならないので、選定の対象にならない。

『地理歴史』を2科目受験している場合(『公民』を2科目受験している場合も同様に選定)

<u> </u>	<u> </u>	
教科	科	目
教件	第1解答	第2解答
外国語	英語	
200	160	
国語	国語	
200	120	
地理歴史	世界史B	日本史B
200	130	140
公民		
200		
数学①	数学 I	
200	80	
数学②	数学Ⅱ	
200	75	
理科②	生物	物理
200	70	145

合否判定教科•科目

順位 教科 得点 必 外国語 160 英語

- 2 国語 120 国語 合計 420

合否判定対象教科・科目の選定手順

- 1 地理歴史 140 日本史B ①必須教科科目「英語」が合否判定対象科目となる。
 - ②「世界史B」が第1解答科目中の高得点順位1位なので、 『地理歴史』が高得点順位1位の教科となる。
 - ③「世界史B」が第1解答科目1位で合否判定対象科目 となるため、同時間枠の「日本史B」が高得点順位 選定の対象に加わり、対象科目の中で得点が最高位 となるため合否判定対象科目となる。 ただし、「世界史B」と「日本史B」は同一教科なので、 教科『地理歴史』としては「日本史B」の成績となる。
 - ④「国語」が第1解答科目中次順となるので、『国語』が 高得点順位2位の教科となる。
 - ※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位合否 判定対象科目とならないので、選定の対象にならない。

▶第1解答科目の高得点科目で、同点が2科目以上ある例

<u> </u>	<u> </u>			
教科	科目			
教件	第1解答	第2解答		
外国語	英語			
200	140			
国語	国語			
200	130			
地理歴史	世界史B	日本史B		
200	130	135		
公民				
200				
数学①	数学 I			
200	80			
数学②	数学Ⅱ			
200	75			
理科②	生物	物理		
200	70	145		
	•	•		

合否判定教科•科目

順位 教科 得点 必 外国語 140 英語

- - 130 国語 1 国語 合計 400

- 1 地理歴史 130 世界史B ①必須教科科目「英語」が合否判定対象科目となる。
 - ②「世界史B」と「国語」が第1解答科目中1位なので、『地理 歴史』と『国語』が高得点順位同点1位の教科となる。
 - ③これで上位2教科が確定したので、次の高得点順位選定 は行われない。従って「日本史B」は合否判定対象科目に 加わることはない。
 - ※「物理」は第1解答科目の「生物」が高得点順位1位で はないので、選定の対象にならない。